

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2008

科目概要記入欄

1. 開設大学	広島市立大学		開催方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面（ ）	
				<input checked="" type="checkbox"/> オンライン（ <input checked="" type="checkbox"/> 同時・録画・ <input checked="" type="checkbox"/> 資料提示）	
				<input type="checkbox"/> その他（ ）	
	正式科目名 副題	平和と人権B（現代世界と人権）			配当年次 1年次
				受入学年	
	学問分野	番号	41	名称	教養
3. 担当教員名	国際学部 教授 吉田 晴彦				
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	後期		
6. 開講期間 曜日・時間	2025年 10月 02日（木）～ 2026年 01月 22日（木） 木曜日 13:00 ～ 14:30				
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」				
8. 募集人数	10人（150人）	9. 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>〔概要〕</p> <p>「平和」や「人権」が大切であるということは、誰もが意識しているはずである。にもかかわらず、実際にそうした言葉を聞くと、なにやら自分とは縁遠い世界のお話であるかのように思われがちである。「平和」や「人権」は理想に過ぎない、といった声もしばしば聞かれる。実際には、私たちの日々の生活とも密着した、それなしには生きていくことすら出来ない「空気」のような存在。本講義では、できるだけ身近な事例から、特に「人権」というキーワードにアプローチすることにした。</p> <p>〔講義内容〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ガイダンス 「平和」「人権」とは何か 2 現代社会と人権 3 「平和」や「人権」のイメージ 4 「平和」や「人権」をめぐる常識・非常識(1) 5 「平和」や「人権」をめぐる常識・非常識(2) 6 軍用兵器と人権(1) 7 軍用兵器と人権(2) 8 国際社会における「平和」と「人権」(1) 9 国際社会における「平和」と「人権」(2) 10 平和や人権は誰が担うのか(1) 11 平和や人権は誰が担うのか(2) 12 ごく身近にある平和や人権(1) 13 先端技術と平和・人権(1) 14 先端技術と平和・人権(2) 15 まとめ：現代社会における平和と人権 <p>※最新のできごとなどを取り上げたりするため、内容は若干変更される可能性があります。</p>				
11. 試験・評価方法	平常点（授業でのチャット及び口頭による発表：50点）及び期末レポート（50点）				
12. 別途負担費用	特になし。ただし、必要と感じた場合は自ら必要な資料を入手のこと。				
13. その他特記事項	Zoomによるオンライン参加が必須となる。パソコンによる参加を推奨。また、PDFによるレポート提出、UNUPAの利用が必須。 チャットは無意味な発言以外をポイント対象とする。有意義で、他者の参考になる優れた発言には、さらに加点を行う。また、講義以外でも加点対象のイベントを適宜設定するので、関心があれば積極的に参加してもらいたい。				
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			<input checked="" type="checkbox"/>	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			<input checked="" type="checkbox"/>	否

